

平成31年3月11日

教育委員会からの提言

『家族で種をまいてみませんか』

島田市教育委員会 教育長 濱田 和彦

春になると様々な植物が芽吹きます。小さな種が育ち、大きな植物になったり、きれいな花を咲かせたりするのを見ると、種の持つ不思議さや大きな力を感じます。

植物など生き物を相手にすることは大変です。栽培には長い期間が必要ですし、時には枯れることもあるからです。しかし、花をつけたり、実を結んだりすると、大きな喜びを感じます。これから5月ごろまでは、花や野菜を育てるには良い季節です。

子供たちは、様々な体験をする中で自信や豊かな心を育みます。また、時には失敗を通してたくましさを身につけます。

島田市教育委員会では、子供たちに「豊かな体験」をして欲しいと願っています。体験の中で、強い心や思いやりの心を育てて欲しいからです。

そこで、島田市教育委員会は、下記のとおり提案します。

記

☆ 家族で種をまいてみませんか。

- 家族がそれぞれ自分の種をまき、育ちの様子を比べてみましょう。
- 一度にまくより、時間差を設けてまくと、楽しさが増します。
- 果物を食べた時、その種をまくのもおもしろいですね。